

総務経済委員会

第3回定例会において、総務経済委員会に付託された5議案について、慎重な審査を行いました。

主な議案質疑

●議案第59号

一般会計補正予算の審査では、6款農林水産業費の「コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策事業費」の支援内容について多くの質疑がありました。



総務経済委員会のようす

●議案第63号

令和3年度一般会計歳入歳出決算認定の審査では、新型コロナウイルス感染症対応の影響、委託事業人件費の算出方法、選挙管理委員会の体制、消防団の体制、事業者へのセーフティネット保証制度、高齢者への交通安全教室の実施状況、通学路の安全対策、自主防災組織の現状などについて確認を行い、17の要望発言がありました。その中から、3つの要望指摘項目を決定しました。

※要望指摘事項の詳細は5ページをご参照ください

デマンド実証運行について

総務経済委員会では、交通空白地帯の解消や市内循環バスのあり方について、担当部門と多くの協議会を重ね、令和2年12月に「狭山市の地域公共交通を充実させるための提言書」を提出しました。これまでの経緯もあり、10月5日より「ほりかねデマンドバス」の実証運行が開始されました。

今後も、運行の状況確認や、利用者の声などを集めながら、地域の実情に即した旅客輸送サービスとなるよう、注視してまいります。

建設環境委員会

建設環境委員会では、入曽駅周辺整備事業における道路整備などの進捗状況について所管事務調査を行いました。現地視察を実施し、整備状況と図面との整合性を確認した結果について報告します。

所管事務調査

1 駅前広場、道路整備工事進捗状況

駅前広場に、毎時75ミリメートルの降雨に耐えられる雨水浸透貯留施設が設置され、路盤の整備が進められています。

2 複合商業施設の誘致

●区画道路1号線の開通見込み時期
金融機関の移転に伴う基本設計・実施設計・各種申請が進められており、令和4年12月に鉄骨の発注・制作、5年3月から建築工事が開始される予定です。完成後、店舗の引っ越し、旧店舗の解体が行われ、6年5月に用地引き渡しとなり、その後、道路築造工事を行い、6年11月に供用開始の予定です。



所管事務調査のようす

●入間小学校跡地のケヤキの後継木
9月5日現在、約200本の後継木が育てられ順調に生育していることを確認しました。今後は、引き続き受け希望の方を募り頒布される予定です。

3 橋上駅舎及び東西自由通路の整備における実施設計の進捗状況

現在の詳細図面設計と構造計算を経て、建築審査会の許可通知を受け建築確認申請がなされる予定です。債務負担行為設定と施工協定締結の後、令和5年5月に契約手続きを完了させ、7年3月予定のまちびらきまでに工事完了を目指します。その後、旧駅舎の解体工事を行う予定です。

文教厚生委員会

委員会

文教厚生委員会では、第3回定例会において、来年度から入間野小学校に第三学童保育室を開設することに伴う学童保育室条例の一部改正や、令和3年度狭山市一般会計と国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の各特別会計の歳入歳出決算認定についてなど、9議案の審査を行いました。

主な議案質疑

●議案第63号

要保護児童対策地域協議会で取り扱っている支援が必要な子どもたちには、^{※1}ヤングケアラーに相当するような子どもたちも含まれているのか。

▲ ヤングケアラーのみを理由として要保護児童対策地域協議会で取り扱っているケースはないが、リスクの1つにヤングケアラーがあり、要保護児童対策地域協議会で対応している要支援家庭は5件ある。ひとり親家庭で兄弟の面倒

を見ている、ひとり親家庭で生活が困窮している、不登校などで親などを介護しているというケースで、いずれも小・中学生である。
● 民間保育所等職員雇用費補助金の補助の対象を正規職員に限る理由は。
▲ 正規職員に毎月1万6千円、3820人分を支給しているが、非正規職員を含めると、この2倍ほどの予算が必要になる。県内には当補助金を交付していない市があることや、交付している市の中でも狭山市の補助額が低いことを踏まえ、安定した雇用が可能な正規職員に限定して支給をしていきたいと考えている。



文教厚生委員会のようす

議場への情報端末の持ち込みを一部開始しました！

議会のデジタル化

第3回定例会から閉会日に行われる各常任委員長による委員長報告において、執行部と議員の議場への情報端末の持ち込みを一部開始しました。

議場への情報端末の持ち込みについては、議会のデジタル化やペーパーレス化を進めるうえで、基本的かつ重要な要素と捉えています。全面的に開始するためには、持ち込みのルールを定める必要があることから、まずは現状把握と課題確認のために、対応可能な範囲で実施しました。

情報端末の議場への持ち込みに伴う課題への対応や今後の展開については、議会運営委員会とデジタル化推進特別委員会が連携し、引き続き協議していきます。



議会広報アンケートを実施しました！

広報委員会では、現状把握と今後の改善を目的として、令和4年9月に無作為に抽出した市民1,000人を対象とした議会広報アンケートを実施しました。ご協力いただいた方に御礼申し上げます。

集計結果は、次号の議会だより令和5年2月号で、お知らせする予定です。



※1 ヤングケアラー…本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと